

# 山北地域における自家用有償旅客運送（村上市）

補助金	補助率	補助上限額
共創・MaaS 実証プロジェクト (共創モデル実証運行事業)	国土交通省	500万円以下：定額 500万円超部分：2/3
		1億円

## 事業実施主体

- 【実施主体】 山北地域交通運営協議会
- 【運行主体】 特定非営利法人おたすけさんぽく
- 【ドライバー】 地域住民
- 【運行エリア】 山北地域全域

## 地域の課題

- 新潟県の最北端に位置する村上市山北地域では、タクシー廃業やバス路線の見直しが相次ぎ、公共交通空白地域が発生。
- 人口減と高齢化が進み、地域の高齢化率は5割を超えている。今後さらに高齢化が進むことを踏まえ、住民自身で買い物や通院などに行ける公共交通の確保が必要。

## 事業内容

- 令和5年10月に当該地域における公共交通再編が行われ、バス路線がなくなったエリアをカバーするため、ボランティアタクシー「さんぽくん」を導入。
- 利用登録した地域住民等を対象に運行し、地域住民がドライバーを担う。
- 1年間の実証運行を経て、令和6年10月に本格運行を開始。利用件数は当初に比べ約5倍に増加。

## 今後の展開

- 利用者の急激な増加に伴い、今後、予約を断らなければならないケースが発生する恐れがあることから、相乗りなどの効率的な運行調整を推進する。
- 人口減は今後の運転手不足に直結するため、コンスタントな担い手確保に向けた取組を検討する。

## <運行エリア>



運行内容等の詳細は[村上市ホームページ](#)をご覧ください。

## <運行の流れ>

